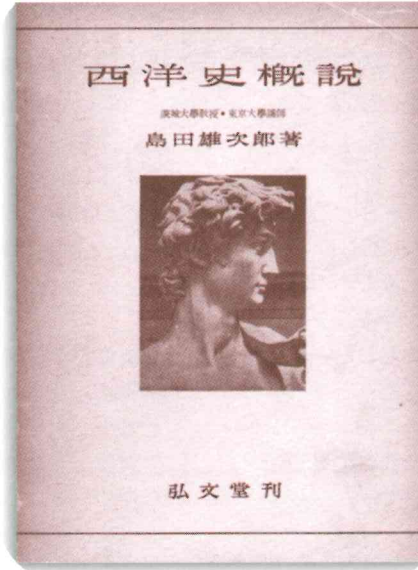


# 歴史書



1  
2014  
No. 211

# 通 信

歴史家の思い／坂井 榮八郎  
歴史書新刊ニュース 〈11・12月〉  
歴史書以外の人文社会図書新刊案内 〈11・12月〉  
会員社刊行の2013年受賞図書

歴史書懇話会

## 歴史家の思い

坂井 榮八郎

(東京大学名誉教授)

小著『ドイツ史10講』（岩波新書、2003年）の「あとがき」にも書いたことだが、私が西洋史、それも特にドイツ史研究の道に進もうと思いつめたのは、1953年（昭和28年）、高校三年の夏休みのことである。その後の受験勉強の過程で購入した一冊の本について書かせて頂こうと思う。

\* \*

その一冊とは、島田雄次郎『西洋史概説』（弘文堂、昭和27年）——200ページほどのコンパクトな概説で、ブックケースと巻頭にミケランジェロの「ダヴィデ」の写りが載っているだけの簡素だが印象深い装丁の本である。裏表紙の内側に「1954年1月14日 江古田青山堂にて求む 坂井榮八郎」と書き込んである。私は江古田にある私立高校の寮に住んでいて（この寮はもうない）、駅のそばの踏切り前の青山堂（この本屋も残念ながらもうない）は私の日常の徘徊圏内にあった。年も明けて大学入試も間近である。おそらく西洋史のまとめとして一読しようと思ったのであろう。しかし今も手許にあるこの本には、上記の書き込みのほかは書き込み、傍線その他精読の跡が見られないから、多分ざっと目を通し

た程度で終わったのだらうと思う。それで、なぜこの一冊なのか。それは、この本の「序」の言葉が、当時から私の心を捉えて離れなかったからである。そこにはこう書かれている。

出来るだけ圧縮された、しかし同時に出来るだけ網羅的で、そして少くとも現在の日本の西洋史学界の常識を反映しているような、そういう概説を自分で書いて見たいというのが、私のかねての念願であった。もともと私の教師生活の体験から生れた願望で、特別の野心や、独自の構想があつてのことではなく、ただそういう小さな本が一つ位はあつてもよかろうと思つただけのことなのである。

私はこれを見て、ああ自分も将来、小さくともよい、こういう概説書を書けるようになりたい、と思った。切にそう思つたのである。

ここで話はずっと後に飛ぶ。私が遅まきながら自分の最初の概説書を『ヒストリカル・ガイド ドイツ・オーストリア』（山川出版社、1999年）という形で出したとき、私は「あと

がき」でこの島田先生の言葉を引くべきであったかもしれない。しかし私は山川のシリーズで私の前に『イギリス』を出しておられた今井宏さん（私が東大の西洋史学科に進学したとき、木村尚三郎さんとともに研究室の最長老の先輩であった方）の同書への「あとがき」を引いたのだ。それが私自身の気持ちにもびったり重なっていたから、ごく自然にそうしたのである。以下は私の「あとがき」である（一部略）。

今井宏さんが、「あとがき」にこう書かれている。「大学でイギリスの歴史を講じるようになってから、早いもので三十年有余の歳月がたってしまった。いつのころからか、コンパクトで学界の常識となっている見解を少しでも反映させたイギリス史の概説を、自分ひとりを書いてみたいという気持ちがうまれてきた。」この「イギリス史」を「ドイツ史」に代えれば、これはほぼそのまま今の私の思いであると言ってよい。

迂闊千万なことに、私はこれに後で気付いたのだが、ここに引いた今井さんの言葉が、なんとよく島田先生の言葉に似ていることか！そして考えてみれば、それも当然のことなのだ。島田先生は旧制水戸高校教授から引き続いて新制茨城大学の教授となられた方。今井さんは旧制水戸高から茨城大学へと、ずっと島田

先生に師事して勉強された方（大学院で東大に移った）。しかも島田先生の大学史関係の論文が、先生の亡くなった後、『ヨーロッパ大学史研究』（未來社、1967年）として編集・出版されたのも、他ならぬ今井さんの尽力によってなのだ。島田先生の思いを知る今井さんは、自著の「あとがき」で、無意識のうちにか、あるいはひょっとすると意識的に、先生の概説の「序」を写されたのだろう。このことを今井さんに聞いて確かめる前に、今井さんは早々と世を去られた（島田先生も早かったけれど）。しかし、確かめるまでもなくそうだったろうと思う。そしてそれを私が写した。歴史家の思いというのは、こういう風にして受け継がれてゆくものである。

\* \* \*

さて、私は『ヒストリカル・ガイド』の延長線上で『ドイツ史10講』を書いた。そして『10講』の延長線上で近著『ドイツの歴史百話』（刀水書房、2012年）を書いた。私がそれらにこめた歴史への思い、また若い人たちへのメッセージがどう受け取られてゆくか。それが見えるようになるのはあと三十年ほども経ってからであろうか。歴史の本を書くというのは、そういうことなのだろうと思っている。

(表紙写真) 「ダヴィデ」とともに今も生き続ける一冊の本

# 新刊ニュース

11・12月発行図書 \*発売は予定のものもあります

## 考古学

概論・通史／日本／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／その他

### 事典 江戸の暮らしの考古学

古泉 弘編

四六判 396頁 3,990円

吉川弘文館〔11月刊〕

江戸城・寺院・上下水道網、衣食住・なりわい。地中に埋もれた江戸っ子の生活がよみがえる。多彩な江戸の暮らしに即した項目を収録。 978-4-642-08091-0

### 新しい土器の考古学

三辻利一著

B 5判 224頁 6,300円

同成社〔11月刊〕

日本各地の膨大な土器試料を蛍光X線分析法を用いて理化学的に分析し、産地推定法の考え方をわかりやすく解説する。 978-4-88621-646-5

### 縄文時代の生業と社会

山本直人著

A 5判 208頁 4,830円

同成社〔11月刊〕

縄文時代後晩期の人と自然環境の関わりについて多様な視座から分析し、石川県南部を対象に、地域社会の変遷の過程を明らかにする。 978-4-88621-651-9

## 日本史

概論・通史／史料／古代／中世／近世／近代／現代／地方史

### 戦国大名家辞典

森岡 浩編

A 5判 608頁 6,510円

東京堂出版〔12月刊〕

全国各地に跋扈した戦国大名2026家を、家別に収録。出自から戦国大名への発展過程、居城や江戸時代以後の地位など、家別だからこそその情報を集約。 978-4-490-10842-2

### 鎌倉府と室町幕府

動乱の東国史 5

小国浩寿著

四六判 296頁 2,940円

吉川弘文館〔11月刊〕

勢力範囲拡大の様相、鎌倉公方の幕府政治への対応と両者の対立などを描き、権力闘争の舞台、鎌倉府から室町期東国の実態に迫る。 978-4-642-06444-6

### 中世日本の勝者と敗者

敗者の日本史11

鍛代敏雄著

四六判 292頁 2,730円

吉川弘文館〔11月刊〕

源義経・後醍醐天皇・天下静謐戦争・一揆・琉球王国・千利休…。多様なキーワードから中世社会を読み解く。勝敗の意味を考える。 978-4-642-06457-6

### 関ヶ原合戦と石田三成

敗者の日本史12

矢部健太郎著

四六判 268頁 2,730円

吉川弘文館〔12月刊〕

三成はなぜ敗者となったのか。徳川幕府に書き換えられた豊臣政権の大名支配を「武家資格」から再考。天下分け目の戦の真実に迫る。 978-4-642-06458-3

### 平安京の時代

日本古代の歴史 4

佐々木恵介著

四六判 292頁 2,940円

吉川弘文館〔12月刊〕

桓武王権の成立に始まる平安時代。律令制の再編、摂政・関白の登場、国風文化の発生などに迫り、成熟・変質した九世紀日本を描く。 978-4-642-06470-5

## 赤穂浪士と吉良邸討入り

人をおるく

谷口眞子著

A 5判 150頁 2,100円

吉川弘文館〔11月刊〕

浅野家江戸屋敷跡・吉良家江戸屋敷跡・泉岳寺…。赤穂事件の真実、浪士や家族のその後。討入りの舞台を巡り、事件を再考する！

978-4-642-06776-8

## 桓武天皇と平安京

人をおるく

井上満郎著

A 5判 160頁 2,100円

吉川弘文館〔11月刊〕

長岡京跡・平安京羅城門跡・神泉苑・平安神宮…。決して「平安」ではなかった平安京。千年の都、の礎を築いた帝の足跡を訪ねる。

978-4-642-06774-4

## 徳川家康と関ヶ原の戦い

人をおるく

本多隆成著

A 5判 160頁 2,100円

吉川弘文館〔11月刊〕

岐阜城・家康最初陣地跡・石田三成陣跡・東西首塚…。天下人家康誕生への軌跡を描き、東西両軍が激突した古戦場を訪ね歩く。

978-4-642-06775-1

## 勝海舟と江戸東京

人をおるく

樋口雄彦著

A 5判 148頁 2,100円

吉川弘文館〔12月刊〕

海舟ゆかりの江戸東京の史跡を訪ね、咸臨丸で渡米した幕臣時代から、在野の巨人として影響力を及ぼした明治以降にいたる生涯を写真。

978-4-642-06777-5

## 戦国遺文 三好氏編 第1巻

天野忠幸編

A 5判 380頁 17,850円

東京堂出版〔11月刊〕

戦国大名三好氏の編年文書集。四国から畿内に進出した三好氏と戦国政治史理解に必須の史料。三好氏関連文書約2100通を編年順に全3巻で刊行。

978-4-490-30709-2

## 古代天皇への旅

雄略から推古まで

和田 萃著

四六判 292頁 2,940円

吉川弘文館〔12月刊〕

ワカタケル=雄略から推古まで。『万葉集』や記紀を読み解き、現在に伝わる景観や地名など古代の名残を訪ね、日本の源流に思いを馳せる。

978-4-642-08099-6

## 氏と家の古代史

吉川敏子著

B 6判 208頁 2,100円

塙書房〔11月刊〕

『古事記』や『日本書紀』、稲荷山古墳出土鉄剣銘、籠名神社祝部氏係図など、数少ない異質な史料を手がかりにして、古代の氏と家の実像にせまる。

978-4-8273-3118-9

## 平城京成立史論

北村優季著

A 5判 352頁 10,500円

吉川弘文館〔11月刊〕

都市とは何か、という命題のもとに考察した、諸論考を集成。唐の都城とも比較しつつ、長岡京・平安京へ続く古代都市の実像に迫る。

978-4-642-04610-7

## 増補改訂 兵範記人名索引

兵範記輪読会編

A 5判 524頁 9,450円

思文閣出版〔11月刊〕

2007年5月刊行の『兵範記人名索引』本文篇の誤り・遺漏などを改訂し、新たに「異称・通称名索引」30頁を増補した。

978-4-7842-1713-7

## 室町期大名権力論

中世史選書14

藤井 崇著

A 5判 368頁 8,400円

同成社〔12月刊〕

南北朝・室町期大内氏の研究から、分国の実態解明と室町幕府一守護体制論の批判的検討を進め、新たな視点から大名権力論を構築する。

978-4-88621-650-2

## 室町幕府と地域権力

大藪 海著

A 5判 320頁 10,500円

吉川弘文館〔12月刊〕

北畠氏や興福寺を事例に、幕府と直結して地域支配をする非守護地域権力を分析。新たに「室町幕府一守護・知行主体制」論を提唱する。

978-4-642-02917-9

## 江戸町人の生活空間

都市民の成長  
戸沢行夫著

B 6判 248頁 2,520円

塙書房〔11月刊〕

生活習慣の異なる人々が混在した江戸の都市民は、たび重なる災害をうけながらも逞しく生きた。都市生活の不安と混沌の中から新たな成長をとげた町人の姿を描く。

978-4-8273-3119-6

## 死者のはたらきと江戸時代

遺訓・家訓・辞世 歴史文化ライブラリー-371

深谷克己著

四六判 224頁 1,785円

吉川弘文館〔12月刊〕

君主の神格化、大名の遺訓、農家・商家の家訓や看取りの記録など、死者が生者と協同し歴史をつくりあげていく様相を浮き彫りにする。

978-4-642-05771-4

## 戸籍と国籍の近現代史

遠藤正敬著

A 5判 344頁 3,000円

明石書店〔8月刊〕

日本国家は歴史的に「国籍」のみならず「民族」「血統」といった概念を、戸籍という装置を用いて操作してきた。戸籍は近代日本においていかにして誕生し、国籍と結びついて「日本人」を支配してきたのか。日本独自と言われる制度の存在意義を問う画期的試み。

978-4-7503-3895-8

## 軍隊を誘致せよ

陸海軍と都市形成 歴史文化ライブラリー-370

松下孝昭著

四六判 288頁 1,890円

吉川弘文館〔11月刊〕

地元への経済効果、水道・鉄道などのインフラ整備、遊廓設置問題などから、住民が軍隊と共存して都市形成と振興をめざした姿に迫る。

978-4-642-05770-7

## 加藤高明

主義主張を柱ぐるな

櫻井良樹著

四六判 386頁 3,675円

ミネルヴァ書房〔12月刊〕

本書は、普通選挙実現で有名な政治家・加藤高明の評伝である。商社マンから突如官僚に転身し、その後政党政治家として活躍した超エリートは、何を考えて様々な決断をしてきたのか、その実像に迫る。

978-4-623-06607-0

## 昭和史をさぐる

読みなおす日本史

伊藤 隆著

四六判 280頁 2,520円

吉川弘文館〔12月刊〕

政党政治の展開から満州事変、二・二六事件、日米開戦、敗戦への道まで、昭和史の重要な転換点を読み解き、事件の推移を解明する。

978-4-642-06572-6

## 世界史

概論・通史／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／オセアニア

### アジアからみたグローバルヒストリー

「長期の18世紀」から「東アジアの経済的再興」へ

秋田 茂編著

A 5判 356頁 4,725円

ミネルヴァ書房〔11月刊〕

18世紀から現代までを、独自の一次史料やデータを基に世界システムにおけるアジアの位置を再考することで、従来の世界史像に大幅な見直しを迫る。

978-4-623-06717-6

### モンゴル帝国の軍隊と戦争

川本正知著

四六判 272頁 3,150円

山川出版社〔11月刊〕

大モンゴル・ウルスという集団とその定住民支配のあり方から、遊牧民の築いた帝国の実像を明らかにする。

978-4-634-64066-5

### 19世紀フランス社会政治史

小田中直樹著

A 5判 272頁 4,725円

山川出版社〔11月刊〕

「ガバナンスの正統性」と「つくられたイメージ」に着目し、近代社会へと移行する19世紀フランスの政治構造を、史料を駆使して解明する。

978-4-634-67232-1

### フランス革命史の現在

山崎耕一・松浦義弘編

四六判 288頁 3,150円

山川出版社〔11月刊〕

世論・暴力・宗教・教育から明治維新との比較にいたるまで、フランスでも注目される日本の革命史研究の先端を示す。

978-4-634-67228-4

## 西欧中世史事典Ⅲ

王権とその支配  
H・K・シュルツェ著 小倉欣一・河野淳訳  
A 5判 252頁 3,675円 ミネルヴァ書房〔11月刊〕

ハンス・K・シュルツェ著「西欧中世史事典」シリーズ最終巻の待望の翻訳。中世ヨーロッパ、とりわけドイツにおける「王権とその支配」のあり方を解き明かしたドイツの大学における定番教科書・参考書であり、体系的事典。978—4—623—06742—8

## デンマークの歴史教科書

古代から現代の国際社会まで  
イエンス・オーイエ・ポールセン著  
A 5判 280頁 3,800円 明石書店〔9月刊〕

古代からバイキングの時代・中世・近世・近代を経て、福祉国家のひとつのモデルとなった現代までを詳述する。デンマークで使用されている、自国史を中心とした歴史教科書を完全翻訳。豊富な図版と詳細な記述により、歴史の歩みが理解できる。978—4—7503—3885—9

## カナダの自立と北大西洋世界

英米関係と民族問題  
細川道久著  
A 5判 270頁 5,250円 刀水書房〔12月刊〕

英米の影響を受けつつ進められたカナダのゆるやかな自立（＝脱植民地化）の特異性を指摘、この事例を、北大西洋世界の歴史的動態や、より広い歴史研究の文脈に位置づける。978—4—88708—415—5

## 文化史

文化史一般／政治・外交・経済／思想・宗教  
教育・科学／文学・美術・芸術／社会生活

## 事典 日本の仏教

羨輪顕量編  
四六判 544頁 4,410円 吉川弘文館〔12月刊〕

日本人は、仏教をどう理解し実践してきたのか。仏教誕生から日本伝来までを前史とし、日本における受容と発展を、時代を追って詳説。978—4—642—08094—1

## ふくしま再生と歴史・文化遺産

阿部浩一・福島大学つくしまふくしま未来支援センター編  
四六判 272頁 1,890円 山川出版社〔11月刊〕

東日本大震災を乗り越えて復興するために、コミュニティ再生を目指して、有形無形の文化財をどのように伝承し、保護していくのかを考える。978—4—634—15049—2

## 恵信尼

親鸞とともに歩んだ六十年  
今井雅晴著  
四六判 222頁 2,310円 法藏館〔11月刊〕

「親鸞聖人に仕えた妻」と、住職の妻の手本とされてきた恵信尼。しかし当時は女性の自立度が高く、むしろ現代に通じる、もっと別の夫婦関係が築かれていた。親鸞と共に歩んだその実像を明かす。978—4—8318—4040—0

## 親鸞真蹟の研究

平松令三著  
A 5判 268頁 10,500円 法藏館〔12月刊〕

親鸞の諸著作の自筆原本を些細に研究することによって知りえた諸問題を提起するとともに、新発見の真蹟も紹介。また従来親鸞の真蹟と伝えられたものの中に真仏の筆蹟が多いことをも論証する。978—4—8318—6532—8

## 大系真宗史料 伝記編 7

学匠・宗主伝  
真宗史料刊行会編（平田厚志、児玉謙、大桑斉）  
A 5判 500頁 8,925円 法藏館〔12月刊〕

月感大徳年譜、恵空老師行状、光隆寺知空師追日記、円順法師終焉記、清流紀談、浄土真宗僧宝伝、蔽如上人履歴大谷派講者列伝、蔽如上人逸事録ほか9編を収録。978—4—8318—5057—8

## 仏教と雅楽

小野功龍著  
A 5判 384頁 3,675円 法藏館〔12月刊〕

法会における舞楽の歴史的変遷、神事と舞楽、雅楽の音楽的考察、舞の特徴、地方舞楽への伝播等々。著者の長年にわたる、天王寺舞楽を中心とする舞楽研究の集大成。978—4—8318—5693—7

## 有島武郎

世間に対して真剣勝負をし続けて  
亀井俊介著  
四六判 320頁 3,360円 ミネルヴァ書房〔11月刊〕

「或る女」によって、日本近代文学に比類ない「本格小説」を実現した小説家・有島武郎。米国留学体験、ホイットマンとの出会い、日本社会の権威との対決、果敢な文学的実験を追究し、主要作品を丹念に読み、その創造力の根底に迫る。978—4—623—06698—8

## 戦争という見世物

日清戦争祝捷大会潜入記

木下直之著

四六判 280頁 2,940円 ミネルヴァ書房〔11月刊〕

明治27年12月9日、上野公園を会場に開催された、「日清戦争祝捷大会」にタイムスリップ。清国軍艦撃沈の劇、ハリボテの凱旋門など、史実に沿って見世物研究の第一人者が生き生きと活写する。 978-4-623-06787-9

## 朱印船貿易絵図の研究

菊池誠一編

A 4判 120頁 8,190円 思文閣出版〔11月刊〕

朱印船貿易の様子を描いた絵図2点のカラーによる全図紹介と、その絵図に美術史的・歴史学的視角、および現地ベトナムにおける考古学的調査の成果から考察。

978-4-7842-1712-0

## 近世・近代の水産資源と生業

保全と繁殖の時代

高橋美貴著

A 5判 318頁 9,975円 吉川弘文館〔11月刊〕

「資源繁殖」をキーワードに、水産資源問題に対する国際的な取り組みの起点を捉え、漁政の展開を検討。その歴史的意義を解明する。

978-4-642-03459-3

## 現代日本の民俗学

ポスト柳田の五〇年

福田アジオ著

四六判 352頁 3,675円 吉川弘文館〔12月刊〕

新しい研究体制のもと民俗学はどのように変貌し、いまに至るのか。都市・観光・環境など、より身近な課題と切り結ぶ学問状況を検証。

978-4-642-08098-9

## アメリカ文化55のキーワード

笹田直人・野田研一・山里勝己編著

A 5判 298頁 2,625円 ミネルヴァ書房〔11月刊〕

宇宙開発からモーターサイクル、アメリカ大統領からミリオネア、ジャズからハリウッドまで、文化を探究する旅へ誘う、アメリカ文化を知る必携の一冊。 978-4-623-06771-8

## 国立競技場の100年

明治神宮外苑から見る日本の近代スポーツ

後藤健生著

四六判 402頁 2,625円 ミネルヴァ書房〔12月刊〕

スポーツの聖地、国立競技場。明治神宮外苑に誕生したビッグスタジアムは、学徒出陣、東京オリンピックなど、激動の近現代史の舞台となった。その歴史と将来像を、気鋭のジャーナリストが描き出す。 978-4-623-06739-8

## 伝記

### 東郷平八郎

読みなおす日本史

田中宏巳著

四六判 262頁 2,520円 吉川弘文館〔11月刊〕

日本海海戦の英雄。海軍だけでなく陸軍も含めた軍部の重鎮として活躍し、近代日本に影響を与え続けた東郷の実像と史実に迫った名著。 978-4-642-06400-2

### 牧野伸顯

人物叢書276

茶谷誠一著

四六判 256頁 2,205円 吉川弘文館〔11月刊〕

明治から昭和戦前期の政治家。内大臣として昭和天皇を補佐し、信任を得る。彼の生涯を通して、近代日本の繁栄と挫折の歴史を描く。 978-4-642-05269-6

※表示価格は、すべて5%税込価格です。



雑誌

日本歴史 12月号 (第787) =11月刊  
2014年1月号 (第788) =12月刊

日本歴史学会編集

日本史専門の月刊誌として、また最も親しみやすい歴史知識の普及誌として、研究者から一般社会人まで、幅広い各層が購読。

一年間直接購読料8,300円〔送料込〕

◆各種割引制度有

A 5判 12月号=146頁、1月号=178頁

二年間前払い16,000円〔送料込〕

12月号=780円、1月号=1,000円

三年間前払い23,500円〔送料込〕

吉川弘文館〔11・12月刊〕

学生・院生 一年間5,000円〔送料込〕

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

中世史選書⑭

室町期大名権力論

藤井崇著 A5判・三七八頁・八四〇〇円  
南北朝・室町期大内氏分国の研究から、室町幕府の守護体制論を検討し、独自の大名権力論を提示する。

市民の考古学⑬

古代日本と朝鮮半島の交流史

西谷正著 四六判・一九二頁・一八九〇円  
旧石器から古代の交流史を、考古学資料から解説。

概説 韓国考古学

韓国考古学会編 A5判・五三〇頁・五〇〇〇円  
韓国学会が総力を結集した概説書の最新版。

新しい土器の考古学

三辻利一著 B5判・二二四頁・六三〇〇円  
胎土分析による産地同定の集大成。

縄文時代の生業と社会

山本直人著 A5判・二二〇頁・四八三〇〇円  
縄文時代後晩期の地域社会を多様な視座から分析。

中世鎌倉の都市構造と竪穴建物「ものが語る歴史29」

鈴木弘太著 A5判・一九八頁・四〇九五円

人々の暮らしと社会「古墳時代の考古学6」

一瀬・福永・北條編 B5判・二六四頁・六三〇〇円

イタリヤの世界文化遺産を歩く

藤本強・青柳正規編 四六判・二九〇頁・二五二〇円  
イタリヤの文化史を豊富なカラー写真と共に紹介。

同成社

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-4-8 (価格は税込み)  
TEL03-3239-1467 FAX03-3239-1466 振替00140-0-20618  
http://homepage3.nifty.com/douseisha E-mail douseisha@nifty.com



歴史書以外の

# 人文社会図書新刊案内

2013. 11・12

## — 明石書店 —

東北アジア共同体の研究 黒沢惟昭著	……………四六判	4,500円	9月
人権教育総合年表 上杉孝實、平沢安政、松波めぐみ編著	……………A 5判	4,600円	9月
日本近代文学の交差と断絶 鄭百秀著	……………四六判	3,800円	9月
東京多磨霊園物語 立元幸治著	……………四六判	2,600円	9月
アジア諸国の子ども・若者は日本をどのようにみているか 加賀美常美代編著	……………四六判	2,400円	10月
中国民営企業の雇用関係と企業間関係 翁貞瓊、禹宗杭著	……………A 5判	3,200円	10月
脱原発とエネルギー政策の転換 ドイツの事例から 坪郷實著	……………A 5判	2,600円	10月

## — 思文閣出版 —

茶の湯交遊録 小林一三と松永安左工門 逸翁と耳庵の名品コレクション	……………A 4判	1,890円	11月
仏教と癒しの文化 佛教学国際学術研究叢書4	……………A 5判	1,995円	11月
西鶴の文芸と茶の湯	……………A 5判	6,300円	12月

## — 法 藏 館 —

光りの海 一死者のゆくえー 町田宗鳳著	……………A 5判	1,575円	12月
---------------------	-----------	--------	-----

## — ミネルヴァ書房 —

経済学 我が歩み 小宮隆太郎著	……………四六判	2,940円	10月
大航海時代の海賊たち 森村宗冬著	……………A B判	2,100円	11月
調べよう! 世界の本屋さん 秋田喜代美監修 稲葉茂勝文	……………A B判	2,100円	11月
比較福祉国家 鎮目真人・近藤正基編著	……………A 5判	3,675円	12月
ユーラシア国際秩序の再編 岩下明裕編著	……………A 5判	4,725円	12月
一汁三菜とは 服部幸應・服部津貴子監修	……………A B判	2,625円	12月
日本とアジアの海賊たち 森村宗冬著	……………A B判	2,100円	12月
調べよう! 日本の本屋さん 秋田喜代美監修 稲葉茂勝文	……………A B判	2,100円	12月

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

## \* 会員社刊行の2013年受賞図書 \*

### 〈第35回サントリー学芸賞〉

『京舞井上流の誕生』 岡田万里子著 …………… A 5判 9,450円 思文閣出版  
 広く社会と文化を考える、独創的で優れた研究・評論を行う個人を顕彰。

### 〈2012年度芸術選奨文部科学大臣新人賞〉

『岡倉天心の比較文化史的研究 ポストンでの活動と芸術思想』 清水恵美子著  
 …………… A 5判 11,235円 思文閣出版  
 文化庁による、芸術各分野において、優れた業績をあげた者またはその業績によってそれぞれの部門に新生面を開いた者を選奨する。

### 〈平成24年度茶道文化学術奨励賞〉

『茶の湯と音楽』 岡本文音著 …………… A 5判 8,190円 思文閣出版  
 主催、大日本茶道学会。茶道文化研究に大きな貢献をしたと認められる著作・論文に対して授与する。

### 〈第30回田邊尚雄賞〉

『天皇・将軍・地下楽人の室町音楽史』 三島暁子著  
 …………… A 5判 6,930円 思文閣出版  
 東洋音楽研究のいっそうの発展を促し、わが国における学術の発展に寄与するために、東洋音楽に関する研究の奨励及び会員の研究業績を表彰する。

### 〈平成24年度歌舞伎学会奨励賞〉

『近世上方歌舞伎と堺 佛教大学研究叢書14』 斉藤利彦著  
 …………… A 5判 6,615円 思文閣出版  
 歌舞伎とその周辺の芸能についての研究・評論を志す、若い方々の活動を奨励助成する賞。

### 〈2013年度 印度学宗教学会賞〉

『近代日本思想としての仏教史学』 オリオン・クラウタウ著  
 …………… A 5判 6,090円 法蔵館  
 1957年創設。特に顕著な研究業績を公刊した会員に授与する。

### 〈第6回日本思想史学会奨励賞〉

『神仏と儀礼の中世』 船田淳一著 …………… A 5判 7,875円 法蔵館  
 2007年創設。日本思想史学の一層の発展に資することを公刊した会員に授与する。

### 〈第25回和辻哲郎文化賞 一般部門〉

『周作人伝』 劉 岸偉著 …………… A 5判 8,400円 ミネルヴァ書房  
 和辻哲郎の幅広い学術的業績を顕彰し、和辻哲学の今日的意義を国の内外にわたって探るとともに、研究者の育成かつ一般読者の文化水準の向上に資するために設けられた。

〈第25回アジア・太平洋賞 大賞〉

『文化大革命の真実 天津大動乱』 王 輝著 橋爪大三郎・張 静華監修  
中路陽子訳……………四六判 5,040円 ミネルヴァ書房  
アジア・太平洋地域に関する優れた本を著した研究者らに贈られる。

〈第39回（2013年度）藤田賞〉

『コモンズからの都市再生』 高村学人著……………A 5判 3,990円 ミネルヴァ書房  
地方自治、地方財政および都市問題に関する研究を奨励するために公益財団法人  
後藤・安田記念東京都市研究所が創設。

〈第19回（2012年）社会政策学会 奨励賞〉

『韓国の都市下層と労働者』 横田伸子著……………A 5判 6,300円 ミネルヴァ書房  
社会政策に関する研究の発展に資するため、今後の研究の一層の発展が期待され  
る会員に授与される。

〈2013年日本公共政策学会 奨励賞〉

『家族主義福祉レジームの再編とジェンダー政治』 辻 由希著  
……………A 5判 7,350円 ミネルヴァ書房  
将来的に「公共政策」分野の研究の学術的な進展を促進していくことを期待でき  
る会員の博士論文または著作物に授与される。

〈2013年度日本ソーシャルワーク学会 学術奨励賞〉

『地域を基盤としたソーシャルワークの展開』 川島ゆり子著  
……………A 5判 4,200円 ミネルヴァ書房  
すぐれた研究業績を挙げた会員を顕彰することで、研究のより一層の発展に資す  
ることを目的として設けられた。

〈第4回内川芳美記念マス・コミュニケーション学会賞〉

『コミュニケーションの政治社会学』 山腰修三著  
……………A 5判 3,675円 ミネルヴァ書房  
マス・コミュニケーションならびにジャーナリズム研究に大きく寄与した会員の  
著作に授与される。

〈第8回平塚らいてう賞 顕彰〉

『原 阿佐緒』 秋山佐和子著……………四六判 3,675円 ミネルヴァ書房  
男女共同参画社会の実現および女性解放を通じた世界平和に関する研究や活動に  
光を当てること、ならびに若い世代に対して平塚らいてう氏の遺志を継承してい  
くことを目的とした顕彰事業。

〈第47回造本装幀コンクール 日本書籍出版協会理事長賞 芸術書部門〉  
『一刀の無限 木田安彦木版画集』 木田安彦作

……………A 4 変型判 15,750円 ミネルヴァ書房  
書籍を6部門に分類し、本文の文字組みから色使い・レイアウト・表紙カバーの美しさや機能性・材料の適正・印刷・製本などに至るあらゆる角度から審査して、授賞される。

〈第1回古代歴史文化みえ賞〉

『古事記はいかに読まれてきたか—〈神話〉の変貌—』 斎藤英喜著

……………四六判 2,520円 吉川弘文館  
「古代歴史文化賞」は、古代史に関係の深い、三重県・奈良県・鳥根県・宮崎県が共同で企画したもので、古代歴史文化に関する書籍を表彰することを通して、国民の歴史文化への関心を高めることを目的として創設した賞。学問の基礎の上に立ちながらも、一般向けに分かりやすく書かれた書籍を対象とする。

〈第23回高知出版学術賞〉

『長宗我部氏の研究』 津野倫明著 ……………A 5 判 7,875円 吉川弘文館  
公益財団法人高知市文化振興事業団により、高知県在住者の学術的著述または高知県に関する学術的著述を対象に贈られる学術賞。

〈第34回日本出版学会賞奨励賞〉

『満洲出版史』 岡村敬二著 ……………A 5 判 8,925円 吉川弘文館  
1979年からつづく日本出版学会による学術賞。1年間に刊行された出版研究の領域における著作を対象にして選考される。

〈第40回伊波普猷賞〉

『近世琉球と中日関係』 渡辺美季著 ……………A 5 判 10,500円 吉川弘文館  
「伊波普猷賞」は、沖縄研究の父と言われる伊波普猷の業績を顕彰し、沖縄タイムス社が創刊25周年を記念して1973（昭和48）年に創設した賞。前年10月からその年の9月までに刊行された、あらゆる沖縄研究の著作から選ばれる。

◆早いもので、年の瀬まで20日余りになります。

今年も私たち歴史書懇話会は月代わりで「歴史書懇話会・今月のオススメ」の連続ミニフェアを開催してまいりました。今までご参加の書店さんと少し入れ替わりがありましたが、現在は下記の6書店で開催しています(かっこの数字はフェア開始の日付)。

◇天童市 TENDO 八文字屋 (2006年7月) / ◇新潟市紀伊國屋書店新潟店 (2007年8月) / ◇松江市今井書店グループセンター店 (2008年6月) / ◇新宿区芳林堂書店高田馬場店 (2010年4月) / ◇喜久屋書店阿倍野店 (2013年11月) / ◇ジュンク堂書店上本町店 (2013年11月)

このミニフェアを、毎月開催して下さった6書店の皆さま、1年間ありがとうございました。来年もよろしく願い致します。

◆今月号の巻頭には坂井榮八郎先生から「歴史家の思い」と題するエッセイを頂くことができました。受け継がれていく歴史家の思いについて拝読しながら、マックス・ウェーバーの伝記(妻マリヤンネの著した)を読んだ時の事を思い出しました。ウェーバーが博士号を取得する折に、古代史家テオドル・モムゼンより「わが子よ、汝我にかわりてこの槍を持って」という祝辞を送られるあの場面です。大学2年だった私には、学問の継受を象徴するこの場面は一生忘れられない大切な記憶となりました。

今、歴史専門書の小版元で編集に携わりながら、私たち版元の役割は何だろうかと考えることがあります。学問が受け継がれていく傍らで、その学問の発展を、確実に記録していくために、本を作ることなのだろうかと思います。時にこの「傍らの仕事」は幸せな思い出も作れます。かつて、編集の大先輩が尾藤正英先生に「先生、やっとこの頃歴史のおもしろさが分かってきました」。すると、先生が「私も、この歳になってやっと、おもしろくなってきたんです」。その時、先輩は64歳、尾藤先生は70歳。尊敬する尾藤先生と尊敬する先輩編集者と共に歴史の仕事が出来る幸せを感じました。尾藤先生は今年5月にお亡くなりになりました。ご冥福をお祈り致します。

◆さて、この12月に新しい学会「都市史学会」が設立されます。設立趣意で「都市の歴史は文明史そのものである。…混迷する時代の中で、大地に根ざし、個性溢れる地域の生活とその歴史を確かな足がかりとしつつ、最適都市への展望を切り拓くこと…」と謳う、この新しい学会が日本の歴史学界に大きな刺激となりますように。

私たち歴史書懇話会はこれからも、日本の歴史学の発展を願って、歴史書を楽しみ、歴史学のすそ野が広がるように、務めてまいります。

どうぞ皆さま良いお年をお迎えください。

(FN)

# 歴史書懇話会特設店

- |           |         |   |
|-----------|---------|---|
| ジュンク堂書店   | 仙 台 本 店 | 〒980-0021 仙台市青葉区中央4-4-1<br>仙台イービーズ 3・5・6・7F<br>☎022-716-4511        |
| 岩 瀬 書 店   | 富 久 山 店 | 〒963-8051 郡山市富久山町八山田<br>字大森新田36-1<br>☎024-936-2220                  |
| 煥 乎 堂     | 本 店     | 〒371-0023 前橋市本町1-2-13<br>☎027-235-8111                              |
| 須 原 屋     | 本 店     | 〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-3-20<br>☎048-822-5321                         |
| 岩波ブックセンター | 信山社     | 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-3<br>☎03-3263-6601                          |
| 東京堂書店     | 神田神保町店  | 〒101-0051 千代田区神田神保町1-17<br>☎03-3291-5181                            |
| 芳林堂書店     | 高田馬場店   | 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場<br>1-26-5 F I ビル<br>☎03-3208-0241              |
| ジュンク堂書店   | 池袋本店    | 〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-15-5<br>☎03-5956-6111                          |
| 有 隣 堂     | 本 店     | 〒231-0045 横浜市中区伊勢佐木町1-4-1<br>☎045-261-1231                          |
| Booksなかだ  | 本 店     | 〒939-8212 富山市掛尾町180-1<br>☎076-492-1192                              |
| う つ の み や | 柿木島本店   | 〒920-0962 金沢市広坂1-1-30<br>☎076-234-8111                              |
| 平 安 堂     | 長 野 店   | 〒380-0825 長野市末広町1355-5<br>☎026-224-4550                             |
| 精 文 館 書 店 | 本 店     | 〒440-8517 豊橋市広小路1-6<br>☎0532-54-2345                                |
| ちくさ正文館    | 本 店     | 〒464-0075 名古屋市千種区内山3-28-1<br>☎052-741-1137                          |
| ジュンク堂書店   | 京 都 店   | 〒600-8005 京都市下京区四条富小路角<br>☎075-252-0101                             |
| ジュンク堂書店   | 大 阪 本 店 | 〒530-0003 大阪市北区堂島1-6-20<br>堂島アバンザ1～3F<br>☎06-4799-1090              |
| ジュンク堂書店   | 千 日 前 店 | 〒542-0075 大阪市中央区難波千日前12-7<br>Y. E. S. N A M B A ビル<br>☎06-6635-5330 |
| ジュンク堂書店   | 三 宮 店   | 〒650-0021 神戸市中央区三宮町1-6-18<br>☎078-392-1001                          |

フタバ図書	T E R A 広島府中店	〒735-8588 広島県安芸郡府中町大須2-1-1 ダイヤモンドシティ・ソレイユ ☎082-561-0770
りーぶる	天 神	〒810-0001 福岡市中央区天神4-1-18 サンビル1F ☎092-713-1001
ジュンク堂書店	福 岡 店	〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-13 天神 MMT ビル ☎092-738-3322

2013年10月現在

### 歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

### 歴史書懇話会会員社ホームページ

青木書店	<a href="http://www.aokishoten.co.jp/">http://www.aokishoten.co.jp/</a>
明石書店	<a href="http://www.akashi.co.jp/">http://www.akashi.co.jp/</a>
校倉書房	<a href="http://www.azekurashobo.com/">http://www.azekurashobo.com/</a>
汲古書院	<a href="http://www.kyuko.asia/">http://www.kyuko.asia/</a>
思文閣出版	<a href="http://www.shibunkaku.co.jp/">http://www.shibunkaku.co.jp/</a>
東京大学出版会	<a href="http://www.utp.or.jp/">http://www.utp.or.jp/</a>
東京堂出版	<a href="http://www.tokyodoshuppan.com/">http://www.tokyodoshuppan.com/</a>
刀水書房	<a href="http://www.tousuishobou.com/">http://www.tousuishobou.com/</a>
同成社	<a href="http://homepage3.nifty.com/douseisha/">http://homepage3.nifty.com/douseisha/</a>
塙書房	<a href="http://www.hanawashobo.co.jp/">http://www.hanawashobo.co.jp/</a>
法藏館	<a href="http://www.hozokan.co.jp/">http://www.hozokan.co.jp/</a>
ミネルヴァ書房	<a href="http://www.minervashobo.co.jp/">http://www.minervashobo.co.jp/</a>
山川出版社	<a href="http://www.yamakawa.co.jp/">http://www.yamakawa.co.jp/</a>
吉川弘文館	<a href="http://www.yoshikawa-k.co.jp/">http://www.yoshikawa-k.co.jp/</a>



# 歴史としての

# 東日本大震災

口碑伝承をおろそかにするなかれ

好評!



岩本由輝編(執筆) 岩本由輝・河野幸夫・菊池慶子・佐々木秀之  
東北に暮らす歴史家三人と科学者一人が、体験をもとに大震災を歴史の中に位置づける。シミュレーションによる「安全神話」より、地元の言伝えの方が、はるかに人々の身を守る知恵になっていたことを、史料を駆使し検証  
A5 二四〇頁 〃 三二〇

好評発売中

十字軍運動は繰り返し軍事的に失敗したにもかかわらず、なぜヨーロッパ社会にとって「魅力」であり続けたのか? 一冊で読める初めての十字軍の全体史完成  
**十字軍の歴史** (刀水歴史全書86)  
A・ジョイテイシュキー著 / 森田安一訳



\* 十字軍はどのように展開したのか—その理論と実践は? \* 十字軍はどのように計画され、実施されたのか? \* 十字軍はなぜ中世社会そのものなのか? \* 本書が解明かす、ヨーロッパ中世最大のテーマ  
四六 四六八頁 〃 三九九〇

1月予定

中世ヨーロッパから現代アフリカまで、魔女の世界史  
**魔女と魔女狩り** (刀水歴史全書87)  
W・ベリンガー著 / 長谷川直子訳



\* 魔女狩りはキリスト教だけに限らない \* 魔女の殺害は過去の問題だけではなかった—「世界人口の大半が今も魔術を信じているだろう—」魔女や魔女狩りは人類の歴史の中で未だ完結してはいない。近年の研究に基づく新しい魔女論!  
四六 四五〇頁 〃 三六七五

1月刊行

カナダの自立と北大西洋世界 英米関係と民族問題  
細川道久著 カナダのゆるやかな自立の歩みを、北大西洋世界の歴史的文脈に位置づける  
A5判 二八〇頁 〃 五二五〇

佐渡の五重塔 日蓮宗妙宣寺  
兎玉信雄著 現存する佐渡唯一の五重塔(重文)は92年かけて文政10年に再建。造塔に関わった多くの人々に丁寧に光を当てる。前史としての日蓮の佐渡配流については新知見も登場!  
四六 二五〇頁 〃 三三二〇

良寛の実像 歴史家からのメッセージ  
田中圭一著 捏造された「家譜」や無責任な小説・教訓が良寛像を過まらせた! 20年前の本書が刀水歴史全書として復活  
(刀水歴史全書85) 四六 一三九頁 〃 五二二〇

## ドイツの歴史百話



坂井榮八郎著  
「ドイツ史の語り部」を自任する著者が、半世紀を超える歴史家人生で出会った人、出会った事、出会った本、そしてさまざまな歴史のエピソードなどを、百のエッセイに紡いで時代順に語ったユニークなドイツ史! 「ドイツが好きになった」 「歴史への眼に感動」 「研究の道筋が分かる」 ……読者それぞれの読み方が楽しめる  
と評判  
四六 三三〇頁 〃 三一五〇

【価格は税込】  
〒101-0065 千代田区西神田2-4-1  
東方学会本館

刀水書房

tel. 03-3261-6190 fax. 03-3261-2234  
http://www.tousuishobou.com

# モンゴル帝国の軍隊と戦争

川本正知著

四六判 272頁 3150円

13世紀ユーラシア大陸に出現したモンゴル帝国。大モンゴルウルスという集団とその定住民支配のあり方から、遊牧民の築いた帝国の実像を明らかにする。

# 19世紀フランス社会経済史

小田中直樹著

A5判 272頁 4725円

「ガバナンスの正統性」と「つくられるイメージ」に着目し、近代社会へと移行する19世紀フランスの政治構造を、農村部民衆の動向から解明する。

# フランス革命史の現在

山崎耕一・松浦義弘編

四六判 280頁 3150円

200余年さまざまに論じられてきたフランス革命。世論暴力・宗教教育から明治維新との比較にいたるまで、日本の革命史研究の先端を示す。

## ニユースがわかる

# 世界各国ハンドブック

A5判 288頁 1890円

世界240の国と地域を網羅し、面積・人口・住民・宗教・産業などの基本データのほか歴史の概略を示し、世界遺産やトピックを紹介する。オールカラー。

## イスラームを知る③

# イスラームを学ぶ

— 史資料と検索法

三浦徹編

A5判 132頁 1260円

日本のイスラーム研究発展の経緯を概観し、文献や史料の検索、現地語資料の入手など、イスラーム研究の方法を具体的に紹介する。口絵4頁

## 世界史リブレット人

A5判変型 各840円

# 28 イブン・ジュバイルとイブン・バットウータ

— イスラーム世界の交通と旅

家島彦一著

13～14世紀のイスラーム世界を往来した記録の中でも傑出した評価をもつ旅行記をもとに、異教の旅に奮い立たせたものは何か、また、イスラームのネットワークについて考える。

# 57.ピョートル大帝

— 西欧に憑かれたツァーリ 土肥恒之著  
西欧化に向けて大きく舵を切り帝政ロシアの礎を築いたピョートル大帝。専制的で大きな犠牲を伴った諸改革を検証するとともに、人間ピョートルに肉迫する。

# ふくしま再生と歴史・文化遺産

阿部浩一／福島大学つくしまふくしま未来支援センター編

四六判 272頁 1890円

未曾有の大災害を経て、史料や文化財の保全・活用はいかになされるべきか。被災現場からの報告と今後の課題、地域社会を守る取り組みについて考える。

2014年版

## 山川歴史手帳

735円

山川出版社

東京都千代田区内神田 1-13-13

電話 03-3293-8131 <http://www.yamakawa.co.jp>

(表示は税込み)

歴史文化  
ライブラリー

370 軍隊を誘致せよ 陸海軍と 都市形成 松下孝昭著 1890円

「地域振興の切り札」として軍隊の誘致に奔走した都市住民たちの姿に迫る。

371 死者のはたらきと江戸時代 遺訓・家訓 深谷克己著 死者が生者と協同して歴史をつくりあげる様相！ 1785円

### 動乱の東国史

全7巻完結！

## ⑤ 鎌倉府と室町幕府

小国浩寿著 (最終回配本) 2940円



対立・謀略・競合…。権力闘争の舞台、鎌倉府から室町期東国の実態に迫る。全7巻セット定価1120580円 [内容案内]送呈

### 敗者の日本史 全20巻

刊行中 各2730円

⑪ 中世日本の勝者と敗者 銀代敏雄著 義経・後醍醐天皇・一揆・倭寇・琉球王国…。多様なキーワードから中世社会を読み解く。(第13回配本)

⑫ 関ヶ原合戦と石田三成 矢部健太郎著 通説の「五大老・五奉行制」を問い直し、三成が臨んだ「天下分け目の戦」の真実に迫る。(第14回配本)

全ページカラーで読み解く  
新しい(歴史探訪)シリーズ

ひとをあるく

刊行中 各2100円 [内容案内]送呈

第2回配本(3冊)

桓武天皇と平安京 井上満郎著 千年の都、京都の礎を築いた桓武天皇の足跡を訪ねる。

徳川家康と関ヶ原の戦い 本多隆成著 天下入家康誕生への軌跡を描き出し、古戦場を訪ね歩く。

赤穂浪士と吉良邸討入り 谷口眞子著 浪士や家族のその後！討入りの舞台を巡り、事件を再考。

第3回配本

勝海舟と江戸東京 樋口雄彦著 幕臣から在野の巨人にいたる生涯を、史跡を巡り描く。

親鸞と東国 今井雅晴著

足利尊氏と関東 清水克行著

坂本龍馬と京都 佐々木 克著



## 古代天皇への旅

雄略、武烈、継体、推古、聖德太子…。ときに荒々しく、ときに哀切な天皇たちの物語

推古から 和田 莖著 2940円

## 平安京の時代

律令制再編、遣唐使停止、国風文化の発生、成熟、変質した九世紀日本

(日本古代の歴史④) 佐々木恵介著 2940円

## 事典 江戸の暮らしの考古学

古泉 弘編 衣食住・信仰・なりわいなど、江戸っ子の生活が甦る。 3990円

## 事典 日本の仏教

義輪・頭量編 本の仏教を読み解く！コンパクトな仏教事典。 4410円

## 牧野伸顕

茶谷誠一著 昭和天皇の側近を務めた政治家。激動の生涯を通して、近代日本の繁栄と挫折の歴史を描く。(人物叢書276) 2205円

読みなおす日本史 好評刊行中

## 東郷平八郎

田中宏巳著 近代日本に影響を与え続けた東郷の実像と史実に鋭く迫った名著！ 2520円

## 昭和史をさぐる

伊藤 隆著 昭和史の転換点を一次史料で読み解く。 2520円

## 吉川弘文館

(価格は5%税込)

〒113-0033 東京都文京区本郷7-2 / ☎03-3813-9151



## 歴史手帳

2014年版 900円

愛用されて半世紀！日記を兼ねる歴史知識の宝庫。

# 歴史書懇話会

## 会員社名簿

- 青木書店 175-0092 板橋区赤塚8-12-12 (板橋営業所)〈体会〉  
TEL. 03-5997-4051 FAX. 03-5967-7691
- 明石書店 101-0021 千代田区外神田6-9-5〈担当者・曾我隆一〉  
TEL. 03-5818-1171 FAX. 03-5818-1180
- 校倉書房 169-0051 新宿区西早稲田1-1-3〈担当者・石田 亘〉  
TEL. 03-3203-4851 FAX. 03-3203-4854
- 汲古書院 102-0072 千代田区飯田橋2-5-4〈担当者・宮崎 淳〉  
TEL. 03-3265-9764 FAX. 03-3222-1845
- 思文閣出版 605-0089 京都市東山区古門前通大和大路東入元町355(担当者・井熊勇介)  
TEL. 075-751-1781 FAX. 075-752-0723
- 東京大学出版会 153-0041 目黒区駒場4-5-29〈体会〉  
TEL. 03-6407-1069 FAX. 03-6407-1991
- 東京堂出版 101-0051 千代田区神田神保町1-17〈担当者・鈴木 淳〉  
TEL. 03-3233-3741 FAX. 03-3233-3746
- 刀水書房 101-0065 千代田区西神田2-4-1〈担当者・中村文江〉  
TEL. 03-3261-6190 FAX. 03-3261-2234
- 同成社 102-0072 千代田区飯田橋4-4-8〈担当者・榎 祐典〉  
TEL. 03-3239-1467 FAX. 03-3239-1466
- 塙書房 113-0033 文京区本郷6-8-16〈担当者・関口守俊〉  
TEL. 03-3812-5821 FAX. 03-3811-0617
- 法藏館 600-8153 京都市下京区正面烏丸東入〈担当者・西村明高〉  
TEL. 075-343-5656 FAX. 075-371-0458
- ミネルヴァ書房 [本社] 607-8494 京都市山科区日ノ岡堤谷町1  
TEL. 075-581-0296 FAX. 075-581-0589  
[東京支社] 101-0052 千代田区神田小川町2-4-17 大宮第一ビル6F  
TEL. 03-3296-1615 FAX. 03-3296-1620(担当者・杉田信啓)
- 山川出版社 101-0047 千代田区内神田1-13-13〈担当者・大壽賀翔〉  
TEL. 03-3293-8132 FAX. 03-3292-2994
- 吉川弘文館 113-0033 文京区本郷7-2-8〈担当者・春山晃宏〉  
TEL. 03-3813-9151 FAX. 03-3812-3544

2014年1月1日発行・第211号

発行 歴史書懇話会

〒113-0033 文京区本郷7-2-8 吉川弘文館内  
(非売品)

取扱店

# 法藏館書店

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入  
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458